

戸上前公民館長が永年勤続職員表彰を受賞

8月26日（金）、宮崎市内で第38回全国公民館研究集会・第67回九州地区公民館研究大会宮崎大会が行われ、^{とがみひでのり}和水町公民館前館長の戸上秀則さん（江栗）が永年勤続職員として全国公民館連合会から表彰を受けました。

戸上さんは教師を退職された後、平成12年度から旧菊水町、その後和水町になってから昨年6月末までの約15年3カ月の間公民館長として職務に尽力。この間、公民館活動や生涯学習事業の推進に携わった功績が認められ、今回の表彰となりました。

永きにわたり和水町公民館を支えていただき大変ありがとうございました。



永年勤続職員表彰を受けた戸上前公民館長（左）

ふれあい高齢者の集い

9月2日（金）、三加和公民館で平成28年度ふれあい高齢者の集いが行われました。

この集いには、約250人が参加。当日はまず、玉名警察署交通課から交通安全に関する講演の後、歯科衛生士会の4人による「お口の健康法」について、肥後にわか風に楽しく分かりやすく公演されました。最後はちんどん屋による懐メロのレパートリーや南京玉すだれなどが披露され、参加者は足でリズムを取りながら懐かしい思い出の曲と一緒に口ずさみ楽しい時間を過ごしていました。



南京玉すだれを披露するちんどん屋の皆さん

菊水ロマン館600万人達成

9月2日（金）、菊水ロマン館の来館者数が600万人を達成しました。これを記念してセレモニーが行われ、くす玉割りや来館者に紅白まんじゅうを配るなど節目をお祝いしました。

600万人目となったのは大牟田市在住の^{やまさきかつみ}山崎克己さん。山崎さんには、ブドウやナスなどの特産品の詰め合わせが贈られました。

菊水ロマン館は、平成8年に開業し、同11年に道の駅に選ばれました。

開館から20年を迎え、町民の皆さんのご来館を引き続きお待ちしております。



600万人目となられた大牟田市在住の山崎克己さん(右から3人目)

玉名圏域定住自立圏の形成協定書調印式

和水町では、玉名市と連携して地域活性化に取り組むため、国が提唱する定住自立圏構想に取り組んでいます。

8月8日（月）、玉名市役所で玉名圏域定住自立圏形成協定書の合同調印式を行いました。また、玉東町、南関町も同様の協定を締結し、これにより1市3町が玉名圏域の定住自立圏を形成することになりました。

今回締結した玉名圏域定住自立圏形成協定は、①子育て環境の充実や農林水産業に被害を及ぼす有害鳥獣の捕獲などの生活機能の強化②公共交通の維持・利便性の向上や空き家バンクの情報共有、物産館のネットワークの構築などのネットワークの強化など全19項目。今後は、相互に連携・協力することにより、圏域の発展と行政サービスの向上を図っていきます。



左から前田玉東町長、高崎玉名市長、福原町長、佐藤南関町長

きくすい荘夏祭り開催

8月20日（土）、きくすい荘できくすい荘夏祭りが開催されました。

このイベントは、きくすい荘の利用者が家族や地域の人々と交流することを目的に、毎年開催されています。今年もステージイベントと模擬店が出店しました。ステージイベントでは、菊水西小学校のコーラスから始まり、なごみひよっとこ笑福隊によるひよっとこ踊りなどが行われました。また、小学生参加ゲームやきくすい荘利用者が参加して行われるゲームもあり、来場者みんなが楽しめるお祭りとなりました。



利用者と触れ合う小学生たち

第11回和水町分館親善ペタンク大会開催

8月28日（日）、和水町総合グラウンドで、第11回和水町分館親善ペタンク大会が行われました。

この大会は、楽しみながら健康増進を図り分館相互の交流を深めることを目的とし、54分館213チーム計799人が参加しました。当日は、小雨が降るなか、参加者が楽しく和気あいあいとペタンクをする姿が印象的でした。

優勝チーム

【一般の部】

Aパート	東吉地E	Bパート	和仁E	Cパート	和仁F
Dパート	板橋西C	Eパート	西口C	Fパート	山十町A
Gパート	下津田B	Hパート	山十町B	Iパート	下吉地C
Jパート	下津田D	Kパート	和仁A	Lパート	板橋東A
Mパート	板橋西A				

【ファミリーの部】

Nパート	馬場F	Oパート	板橋東F	Pパート	馬場E
------	-----	------	------	------	-----



ペタンクの様子